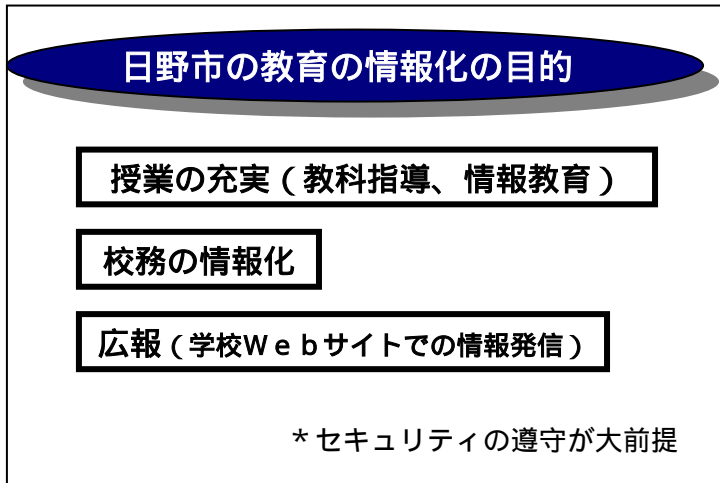


日野市の教育の情報化

学校教育の情報化に関する懇談会資料
日野市立平山小学校長 五十嵐 俊子

はじめに 日野市の教育の情報化の概要



平成20年度、市内の全小・中学校におけるICT活用の日常化を定着させるため、ICT審査の評価項目及びICTマークを策定した。

ICT審査は「セキュリティ部門」「授業での活用部門」「校務での活用部門」の3つの部門（観点）で構成されており、「セキュリティ部門」においては外部監査による審査を、また「授業部門」「校務部門」においては、申請した学校へのヒアリングによる審査を実施して審査の結果、認定が決定した学校へ日野市独自の認定証「ICTマーク」を授与している。（マークを取得した学校は、学校Webサイトに表示）

日野市のICT活用教育におけるサポート体制のポイント

■教育長のもとに本部設立“教育の情報化戦略本部”

「ICT活用研究委員会」平成17年度～

- ◆メンバー：大学の教授（教師教育、教育工学の専門家）、
ICTモデル校の管理職・研究主任、
教育委員会や関係部署の課長・担当者、教育センター所員

教育CIO的組織

■推進の要となる組織設立「ICT活用教育推進室」平成18年度～

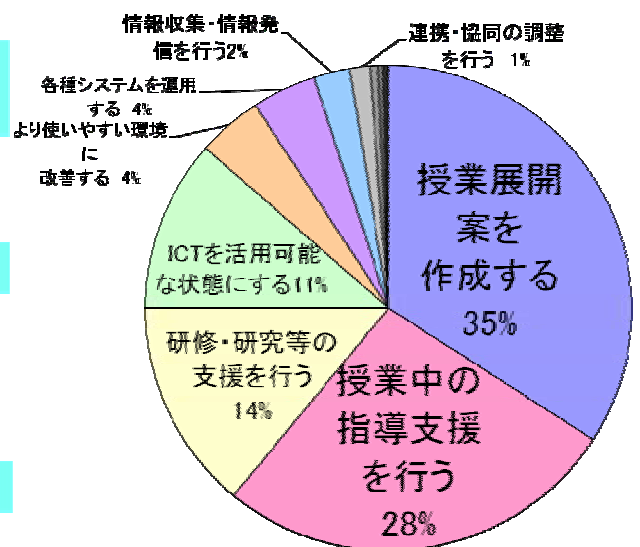
- ◆メンバー：室長、事務職員1名、メディアコーディネータ4名
(平成21年度～ 事務職員2名、メディアコーディネータ3名)
室長が、庁内の他部署や大学の専門家、関係業者等との調整役、コーディネート役を担う。

室長＝教育CIO補佐

■学校のICTを取り入れるマネジメント体制の確立

- ◆校長のリーダーシップ、教務主任（主幹教諭）のマネジメント

学校CIO → 新しいことへの挑戦、発想の転換



メディアコーディネータ（ICT支援員）による3年間の学校支援内容